-21. 動詞(1)-

切 What club (do you belong) to? (あなたは何クラブに入っていますか)

cf. I'm just having lunch.(今昼食をとっているところです)have は「食べる」という意味の動作動詞。 ふつう進行形にならない動詞…状態動詞(be 動詞, want, hate, remain など)。知覚動詞(see, hear など) これに対して進行形になるのは動作動詞(study, read, play など)。

60 I am going to (marry) her.

cf. I am going to get married to her. (彼女と結婚するつもりです)

頻出他動詞…discuss「~について話し合う」、resemble「~に似ている」、enter「~に入る」、approach「~に近づく」

- [6] (a) My mother (made) me clean my room. (母は私に部屋の掃除をさせた)
 - (b) I'm sorry to have (kept) you waiting so long. (長らくお待たせしてすみません)
 - (c) You'd better (get) someone to correct your composition. (だれかに作文を直してもらった方がいいよ)
 - (a) me(O) + clean(原形不定詞)と続いていることから使役動詞 make を選ぶ。(b) you(O) + waiting(現在分詞) と続いていることから keep を選ぶ。 (c) someone(O) + to correct(to 不定詞) と続いていることから get を選ぶ。 それぞれの動詞の語法は紛らわしいので正確に覚えることが重要。

BASIC

A

- 1. She (closely resembles) her mother. (彼女は母親にそっくりだ)
- 2. If you have any questions, (raise) your hand. (何か質問があれば手を挙げなさい)
- 3. The protected bird recently (laid) four eggs. (その保護鳥は最近 4 個の卵を産んだ)
- 4. Let's (discuss) the matter later. (後でそのことについて話し合いましょう)
- 5. He (entered) the room without knocking on the door. (彼はドアをノックせずにその部屋に入った)
- 6. I (got) Jim to attend the meeting for me. (私の代わりにジムに会議に出てもらった)
- 7. He apologized (to her for) his behavior. (彼は自分の振る舞いのことで彼女に謝った)
- 8. She (made) her son practice the violin. (彼女は息子にパイオリンの練習をさせた)
- 9. He explained (everything to us). (彼はすべてを私たちに説明した)
- 1. resemble は状態動詞で進行形にならない。他動詞であることにも注意 📶 2. 紛らわしい raise と rise。 raise – raised – raised 「上げる」(他動詞) / rise – rose – risen 「上がる」(自動詞) 3. 紛らわしい lay と lie。 lay — laid — laid「置く, (卵) を産む」/ lie — lay — lain「横になる, ある」(自動嗣) / lie — lied — lied「うそをつく」
- 4. discuss は他動詞。 5. enter は他動詞。 6. get+O+to do「Oに~してもらう、させる」 7. apologize は 自動詞。apologize to (人) for ~ 「(人) に~のことで謝罪する」 8. make+O+原形不定嗣『O に~させる』
- . 9. explain は二重目的語をとらない。introduce「紹介する」や add「加える」なども二重目的語をとらない。

В

1. How did you come to know him?

どのようにして彼を知るようになったのですか。

2. He managed to escape from the danger. 彼はなんとか危険からのがれた。

3. We can't afford to buy a new car.

私たちは新車を買う余裕はない。

4. I happened to sit next to her.

私はたまたま彼女の隣に座った。

5. Don't fail to come here by five.

5時までに必ずここに来なさい。

6. She appeared to be very tired.

彼女はとても疲れているように見えた。

7. The rumor proved to be false.

そのうわさは事実に反することがわかった。

1. come to do「~するようになる」cf. get to do 2. manage to do「なんとか~する」 3. can(can't) afford to do「~する余裕がある(ない)」 4. happen to do「たまたま(偶然)~する」 5. Don't fail to do「必ず~し なさい」 cf. never fail to do 6. appear to do ≒ seem to do $¬~に見える」 7. prove to be <math>\sim$ = turn out to be~「~であるとわかる、判明する」

FURTHER

C

- 1. (1) Ladies and gentlemen, we will (arrive) at Narita in 15 minutes. ladies and gentlemen「みなさま」 in ~ 「(今から) ~ の後に」 ① come ② get には to が必要。 (みなさま、15分後に成田(空港)に到着いたします) ③ reach は他動詞。
- 2. My teacher suggested (to her that she) go to see a doctor alone. suggest to O(人) that ~ (should) ... 「~が…することを O に提案する」 ☞ 15章 B-3, 📧 (先生は彼女に、医者に診てもらいに1人で行ってはどうかと提案した)
- 3. 2 Could you (let) me go home early today? I don't feel well. me(O)+go (原形不定詞)と続いていることから、let (許可)、make (強制)、have (依頼) が考えられるが、 文脈から(許可)の let を選ぶ。(今日は早退させていただけますか。気分が悪いのです)
- 4. 2 Rita finally (talked) me into buying a new car. talk A into doing 「A に~するように説得する」 cf. talk A out of doing 「A に~しないよう説得する」 (リタは私を説得してとうとう新車を買わせた)
- 5.2 John and Mary (have known) each other since 1976. know は状態動詞→進行形にならない since ~ より現在までの継続→現在完了形 (ジョンとメアリーは1976年来の知り合いである)
- 6. (1 (hope) you will pass the entrance examination. 節を目的語にとれるのは④ hope と② wish。wish は仮定法を目的語にとるので不可。 (あなたが入学試験に合格することを願っています)
- 7.2 Would you please (tell) me who wrote that letter? 直接「人」を目的語にとれるのは say, tell, talk, speak の中では tell のみ。(C-4の慣用表現は例外) (誰がその手紙を書いたのか教えていただけませんか)
- 8.2 John is going to sell his stock when the price (rises) this spring. stock「株」 (時を表す副詞節) 現在形による未来代用 rise (自動詞) A-2解説 (ジョンはこの春に価格(株価)が上がれば株を売るつもりだ)
- 9.2 Nancy was late, again! I had (expected) her at 9 o'clock. expect~「~が来る[起こる]だろうと思う」 (ナンシーはまた遅れてきた。9時に来ると思っていたのに)
- 10. (lay) all night thinking about her. 自動詞 lie 「横になる」の過去形 A-3解説 (私は横になって一晩中彼女のことを考えていた)

D

1.私たちは学園祭に関する彼女の考えについて話し合った。

We discussed (her ideas about the campus) festival. discuss は頻出他動詞 discuss about としないこと。

2.水を汚している人にもっと責任を負わせるという課題が残っている(責任を取らせるために多くのことがさ れなければならない)。

Much remains to be done (to make those who pollute water pay) more.

make

0

原形不定詞 (1)

remain to be done $\lceil cnns-2nath$

those who~「~する人々」pollute「汚す」pay「責任を取る」

3. 彼に謝ることは彼女のプライドが許さなかった。

Her (pride didn't allow her to apologize to him).

allow+O+to do「O に~するのを許す」apologize to (人) for ~ A-7